

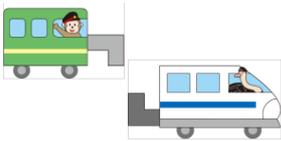
1歳児クラス 1月 第1回 「れんけつガッチャン」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「今日は電車に乗って来たんだ！ガタンガタン」提示電車カードの二両目を提示。 ・保：(車掌用帽子などを被り)「オーライオーライ」提示用電車カードを持ってバックしながら登場。「れんけつ…ガッチャン」という掛け声と共に講師のカードとの連結シーンを見せ「出発進行！ガタンガタン」と言いながら去って行く。 ・講：「すごい！連結して走って行ったね！もっと連結してみよう」と子ども達の興味を引きお話へと導いていく。 	教材		
	読み方	<ol style="list-style-type: none"> ①本に出てくる電車の特徴(名前・形・色)を子ども達と一緒に声に出して唱えるなど確認しながら読み進める。 ②絵本のことば以外にも多くの擬音を使い電車の動きが子ども達に伝わる様に読む。 ③連結の様子を子ども達と一緒に体現しながら楽しむ。 		★絵本 ★iPad(シアターセット) 活動①で使用する提示用電車カード2種、車掌用帽子

がくしゅうタイム

活動①	巧緻性	電車カードの提示を見て興味を持ち、自ら電車を連結させて遊ぶことができる	
設定	「オーライ オーライ」「連結…ガッチャン」の掛け声に合わせて電車カードを連結させてみましょう		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「連結ガッチャン！楽しかったね！もっと走らせたいな」 ・保：(車掌帽子などを被り)「ガタンガタン…」電車カード2種を連結させて登場「駅～駅～パレット保育園」と言いながら講師に渡す。 	教材	電車カード2種 1人1セット 提示用電車カード丸シール(青)1人2枚 おはじき1人2個 皿(おはじき・シールゴミ用) ペープサート(タコ) ※補修用セロハンテープ
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「また電車が来たよ」と電車カードを受け取り。「先生も連結させてみよう。見ててね」と連結を一度外し「オーライ オーライ、れんけつ…ガッチャン」をキーワードに2種の電車カードを連結させて見本を見せる。連結の仕方をしっかり理解させるため、子ども達と掛け声を合わせ、見せる方向を変えながら何度か繰り返す(全員にしっかり見せること)。「みんなも連結ガッチャンやってみる？電車欲しい人！」と意欲を引出す。 ・保：「みんなの分もありますよ…ガタンガタン」と配布用を持って登場。「今日はおはじき2個と交換です」 <p>数にチャレンジ・講：見本行動。おはじき「2個」を数えて取り電車カードと交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子：見本同様おはじきを「2個」数えて取り電車カードと交換した子から電車を連結させ、しばらく連結したり外したりを個別に楽しむ。 ※この時、無理に外そうと引っ張ると連結部分が切れるので、個別に対応する。 ・講：全員がカードを手にしたところで、一度、全員で掛け声合わせて「連結ガッチャン」と繋げる。次に「みんなで電車走らせてみようか？でもこのままだと外れちゃうから…」と2枚のシールを提示。連結部分の表裏にシールを貼り固定させる見本を見せる(シールゴミは皿の中)。子ども達にシールを配布して一緒に2枚の数を確認する。 ・子：2枚のシールの数を確認後、講師同様連結部分にシールを貼って固定する。 ※シールを貼ることを嫌がる子には無理強いせず<活動②>に入って走らせなくなった時に貼らせれば良い。 ※このまま<活動②>へと進む。 	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・提示用カードの提示 ・車掌になりきりタコのペープサート提示 ・配布カードの提示 ・おはじき「2個」と交換でカードの配布 ・連結の個別指導 ・連結部分が千切れた子にはセロハンテープで補修 ・シール、皿配布 ・必要に応じてシール貼りの補助 ・皿回収
活動②	ことば	完成した電車を使ってごっこ遊びを楽しむことができる。	
設定	連結して完成した電車を走らせて遊びましょう		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保：「みんなで線路の上を走らせてみようよ」とプリント提示。 ・講：「いいねー」とプリント受け取り、ボード等に見やすい様に貼る。(又は貼ったも 	教材	P1 提示用プリント 活動①で使用した電車

<p>のを保育士提示)。線路の上を「ガタンガタン」と電車を走らせて見せる。 「みんなの線路もあるかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保：「みんなの分もありますよ」とプリント配布。 ・講：子ども達と一緒に「出発進行！ガタンガタン」と線路の上を走らせてごっこ遊びを展開させていく。 ※絵本に出てきた様な「もぐらの地下鉄（ライト、ぴかー）」…海の中（「すいすい」…）など場面に合わせた擬音で演出しながらごっこ遊びを楽しむ。 ※可能であれば安全に配慮しながら部屋の中や廊下など走らせてみる。その時、壁や床に線路に見立てたテープを予め貼っておくこともごっこ遊びの展開として良い方法です。 ・保：席から立っての活動に発展した時は安全に配慮しながら子ども達と一緒にごっこ遊びを楽しむ。 ※余裕があればエレピなど演奏で盛り上げる ・講：最後は「終点です！楽しかったね！電車は車庫に入ります」とプリントと共に電車をカゴなどに集め、楽しく、達成感を持って終了する。（又はプリントと一緒に持ち帰り用袋に入れ、家で続きを楽しむことに期待を持って終了する） 	<p>カード 持ち帰り用ビニール袋 1人1枚</p>
	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生用プリントの提示 ・配布プリントの提示、配布 ・エレピ演奏 ・安全への配慮 ・プリント、電車回収

数チャレ	数	おはじき「2個」を数えて取り電車カードと交換する。	教材
設問	おはじき「2個」数えて取り電車カードと交換しましょう。		
内	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
	新年のあいさつをきちんと行う
シアター	子ども達がワクワクするような読み方を心掛けたか
活動① 巧緻性	連結の仕方を丁寧に見せることが出来たか
活動② ことば	電車ごっこを楽しく展開させることが出来たか
数チャレ	全員がきちんと2個取ることが出来るよう指導を行ったか

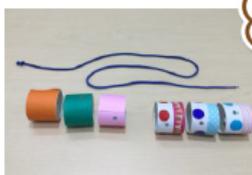
楽習タイム♪

*** テーマ・巧緻性 ***

つなげっこ遊び

<作り方 と 遊び方>

- ①トイレットペーパーやラップの芯を2cm～3cmの輪切りにして準備。
※切った輪に折り紙やテープ、シールなどで飾ると潰れにくく繋げることも楽しくなります。
- ②写真の様に輪の中に紐やロープを通して繋げて遊びます。
- ③側面にパンチで小さな穴を開けると、難易度が上がり、遊びを発展させることができます。



輪の中に紐を通して繋げていきます。

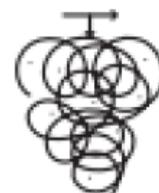


このような両手を使っての遊びは手先の巧緻性に加えて集中力も鍛えます。また指の調整力も身に付きますよ。



今月のえかきリズム

*** ぶどう ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

